

## 手賀沼公園駐車場地先 外来水生植物駆除作業

主催：手賀沼流域フォーラム実行委員会・美しい手賀沼を愛する市民の連合会

美手連では、毎年手賀沼公園地先などで、ナガエツルノゲイトウ（以下、ナガエ）やオオバナミズキンバイ（以下、オオバナ）を駆除しています。私たち市民が駆除することは、手作業でも定期的に駆除することで、ある程度繁茂を抑制できるのではないかと考え活動しています。また、周辺市民への啓発活動になると考えています。

日時：2023年6月25日（日）9:00～11:30

場所：手賀沼公園駐車場地先（ボートセンター小池西側～湖上園）

参加：手賀沼流域フォーラム実行委員10名（手賀沼課3名、白井市環境課2名、委員5名）

登録ボランティア8名、美手連9名、中央学院大学6名（林健一教授、学生5名）

読売新聞 柏支局長（体験取材） 合計34名

### 作業の様子

◆沼内の刈り取り・引き上げ班と陸上の受け取り・袋詰め班に分かれ作業を行いました。



ナガエ・オオバナ群落を  
買い物かごに詰め込み陸揚げ



途中から群落を小さな塊に切り分け  
岸際まで移動させ、塊ごと引き揚げ



開始5分ほどで群落を駆除  
切片を買い物かごなどで回収



マコモの茂みの中に  
侵入していた大量のナガエ等



ヨシ、マコモの隙間に生育した。  
ナガエ等を丁寧に引き抜きました。



作業終盤、沼内班も総出で  
ガラ袋に詰め込みました。

作業終了 ◆皆さんお疲れさまでした！



作業終了後の様子  
すっかりきれいに駆除完了



学生から高齢者まで  
幅広い年齢層の方々が参加



おなじみのボランティアさん  
お手製の啓発パネル



駆除量：ガラ袋95袋